

六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センター  
品質保証の実施結果及び  
常設の第三者外部監査機関の監査結果報告書  
(平成28年度上期報告)

六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センター  
品質保証の実施結果及び常設の第三者外部監査機関の監査結果  
(平成28年度上期報告)

I. 品質保証の実施結果

1. 保安活動等の実施

(1) 品質方針の設定、周知

社長は、平成28年度の品質方針を設定し、電子掲示板により全社員に周知した(設定・周知は平成27年度下期に実施)。

4月4日、「品質保証大会」を開催し、当社社員及び協力会社の社員へ品質方針を再度周知した。

また、品質方針ガイドラインを改正したことに伴い、品質方針を7月25日に再設定し、7月27日に電子掲示板により全社員に周知した。

(2) 品質目標の設定、周知

(品質保証室)

品質保証室長は、平成28年度の品質目標を設定し、電子掲示板により品質保証室内へ周知した(設定・周知は平成27年度下期に実施)。

また、品質保証室長は、「再処理事業部の保守管理改善活動の推進」の追加等に伴い、平成28年度の品質目標を6月13日に再設定し、同日、電子掲示板により品質保証室内へ周知した。

(安全・品質本部) ※1

安全・品質本部長は、平成28年度の品質目標を8月19日に設定し、同日、電子掲示板により安全・品質本部内へ周知した。

(監査室) ※2

監査室長は、平成28年度の品質目標を8月18日に設定し、同日、文書等により監査室内へ周知した。

(埋設事業部)

埋設事業部長は、平成28年度の品質目標を設定し、電子掲示板により埋設事業部内へ周知した(設定・周知は平成27年度下期に実施)。

また、埋設事業部長は、埋設設備の計画に関する実施時期を変更するため、平成28年度の品質目標を8月8日に再設定し、8月10日、電子掲示板により埋設事業部内へ周知した。

---

※1 組織改正(品質保証室と安全本部の統合)に伴い平成28年6月30日新たに設置

※2 組織改正(品質保証室から監査部門の分離)に伴い平成28年6月30日新たに設置

### (3) 社長による評価

#### (品質保証室)

実施状況：社長は、品質保証室の平成27年度第4回レビューを補完する目的で平成27年度第4四半期実績に対する臨時レビューを6月1日に実施した。

実施結果：「内部監査において、要求事項を満足していないことを検出できる力量とそのことに全力を傾ける姿勢を身につけるような教育を確実に実施したうえで、厳しい監査を実施すること」等の指示があった。

#### (安全・品質本部)

実施状況：社長は、安全・品質本部の第1回レビューを8月8日に実施した。

実施結果：「品質方針ガイドラインの見直しに至った経緯や濃縮事業部の取り組みを引き続き実施する必要があることなどの説明を、メッセージとして社員に発信する方法を検討し、実施すること」等の指示があった。

#### (監査室)

実施状況：社長は、監査室の第1回レビューを8月8日に実施した。

実施結果：「監査室という独立した組織を設置して、監査に臨む体制を整えたことから、自らが気付き事項等を検出できるよう取り組むこと」との指示があった。

#### (埋設事業部)

実施状況：社長は、埋設事業部の平成27年度第4回レビューを補完する目的で平成27年度第4四半期実績に対する臨時レビューを6月1日に、平成28年度第1回レビューを8月8日に実施した。

実施結果：

##### (臨時レビュー)

「原子力安全という意味において、廃棄体をハンドリング中のクレーンに異常があるにもかかわらず自動停止する設計では無かったということについては、確実に検証を行うこと。また、屋外のクレーンも同様の設計になっていないかの検証を確実に実施すること」等の指示があった。

##### (第1回レビュー)

「クレーンの不具合について、1回目の原因(偶発事象)のみを報告し、その時点で2回目が発生していることが報告されていないことについて、事実関係を掘り下げて原因究明と対策をするとともに、反省すべき点は反省し、事実に基づく具体的改善策を示すこと」等の指示があった。

### (4) 文書及び記録の管理

#### (品質保証室)

品質保証室長は、「廃棄物埋設施設保安規定」、「全社品質保証計画書」及び関連文書(以下、「文書類」という。)に従い、所管する業務に関して作成した文書及び記録を管理した。

(安全・品質本部)

安全・品質本部長は、文書類に従い、所管する業務に関して作成した文書及び記録を管理した。

(監査室)

監査室長は、文書類に従い、所管する業務に関して作成した文書及び記録を管理した。

(埋設事業部)

埋設事業部長は、文書類に従い、所管する業務に関して作成した文書及び記録を管理した。

## (5) 保安活動の実施

(品質保証室)

品質保証室長は、文書類に従い、品質保証に係る業務を実施した。

(安全・品質本部)

安全・品質本部長は、文書類に従い、品質保証に係る業務を実施した。

(監査室)

監査室長は、文書類に従い、監査に係る業務を実施した。

(埋設事業部)

埋設事業部長は、文書類に従い、廃棄物埋設管理、保安のために講ずべき措置、放射性廃棄物管理、放射線管理、非常時等の措置及び埋設施設の定期的な評価に係る業務を実施した。

## (6) 調達

埋設事業部長は、文書類に従い、調達先の評価を行い、物品及び役務の調達については調達製品への要求事項を明確にし、調達製品が調達要求事項を満たしていることを確認した。

## (7) 内部監査

(品質保証室)

実施状況：品質保証室長は、文書類に従い、監査計画に基づいて、品質保証室に対する内部監査を6月に実施した。

実施結果：品質保証室においては、「濃縮事業部の保安活動適正化に係る要員の力量確認不備」との指摘事項が1件あった。また、観察事項はなかった。

(安全・品質本部)

実施状況：期間中（上期）の内部監査はなし。

(監査室)

実施状況：監査室長は、文書類に従い、監査計画に基づいて、埋設事業部に対する内部監査を8月から9月に実施した。

実施結果：埋設事業部においては、「業務実施状況報告の評価・改善の確実な実施に係る是正」等の指摘事項が5件あった。また、「保守管理の全体ルール作りの着実な推進改善」等の観察事項が10件あった。

(埋設事業部)

実施状況：期間中（上期）の内部監査はなし。

## (8) 不適合管理

(品質保証室)

期間中（上期）に検出された不適合はなかった。

(安全・品質本部)

期間中（上期）に検出された不適合はなかった。

(監査室)

期間中（上期）に検出された不適合はなかった。

(埋設事業部)

埋設事業部長は、文書類に従い、不適合を確実に識別し、処置及び記録した。なお、検出された不適合については当社ホームページで公開した。

## (9) 是正処置及び予防処置

(品質保証室)

期間中（上期）該当なし。

(安全・品質本部)

期間中（上期）該当なし。

(監査室)

期間中（上期）該当なし。

(埋設事業部)

埋設事業部長は、文書類に従い、不適合の再発防止及び発生予防のための処置を行い、これを記録し、実施した活動を評価した。

## (10) 教育・訓練

埋設事業部長は、文書類に従い、廃棄物埋設施設の保安活動に従事する者に必要な力量が持てるように、関係法令及び保安規定の遵守に関する事、廃棄物埋設施設の構造、性能及び操作に関する事、放射線管理に関する事等について教育・訓練を実施した。

## 2. 協力会社との連携

### (1) 品質保証マネジメント会議

期間中（上期）の品質保証マネジメント会議開催はなし。

### (2) 埋設事業部と協力会社との連携

埋設事業部長は、日本原燃安全推進協議会（埋設事業部）を毎月開催し、労働災害の発生状況や安全パトロールの実施結果の周知などを行うことで、協力会社との双方向のコミュニケーションを推進した。

### 3. 品質保証に係る顧問会

期間中（上期）の品質保証に係る顧問会開催はなし。

### 4. その他

#### （1）品質保証大会

4月4日に当社社員及び協力会社の社員を対象とした「品質保証大会」を開催した。  
（参加者：約2,000名）

#### （2）品質月間

期間中（上期）の品質月間に係る活動はなし。

## Ⅱ. 常設の第三者外部監査機関の監査結果

実施状況：安全・品質本部、監査室及び埋設事業部はロイド・レジスター・グループ・リミテッドによる平成28年度第1回定期監査を受けた。（監査実施日：安全・品質本部7月26日、監査室7月26日、埋設事業部7月27日から29日）

監査結果：（総合所見）

本監査は、品質目標に設定された主要テーマの活動が改善策の理念を反映し、かつ、風化・形骸化せず実行されているか否かをプロセス監査により確認することを主要な視点とした。監査結果については、「指摘事項」は確認されなかった、埋設事業部に「観察事項」、「提言事項」を提起した」との所見を得た。

（安全・品質本部）

特に所見なし。

（監査室）

特に所見なし。

（埋設事業部）

「業務計画については四半期ごとにフォローすることになっているが、第2四半期に入って約1か月経過した現時点においても、第1四半期分のフォローが行われたことを確認できなかった」等の「観察事項」が2件提起された。

また、「審査依頼書を送付するやり方（印刷物の送付又は電子メールによる添付ファイルの送付）が明確になっていないことが失念した背景に関わっていないか、などについて検証することが望まれる」との「提言事項」が1件提起された。

（監査報告書については平成28年9月30日に提出済）

① 2016年度第1回定期監査報告書（全体総括）

（W04450833号-0）（2016年9月5日ロイド・レジスター・グループ・リミテッド）

② 2016年度第1回定期監査報告書（その1）安全・品質本部の監査結果

（W04450833号-1）（2016年9月5日ロイド・レジスター・グループ・リミテッド）

③ 2016年度第1回定期監査報告書（その2）監査室の監査結果

（W04450833号-2）（2016年9月5日ロイド・レジスター・グループ・リミテッド）

④ 2016年度第1回定期監査報告書（その4）埋設事業部の監査結果

（W04450833号-4）（2016年9月5日ロイド・レジスター・グループ・リミテッド）

以 上